

2025/10/7 19時30分～ 慈恵医大2号館803会議室 + zoom
第20回みなどCKD連携の会

みなどCKD連携の現状

みなどCKD連携の会 代表世話人
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

0

福井 亮

腎疾患対策検討会報告書

～腎疾患対策の更なる推進を目指して～

(平成30年7月 厚生労働省 腎疾患対策検討会)

全体目標

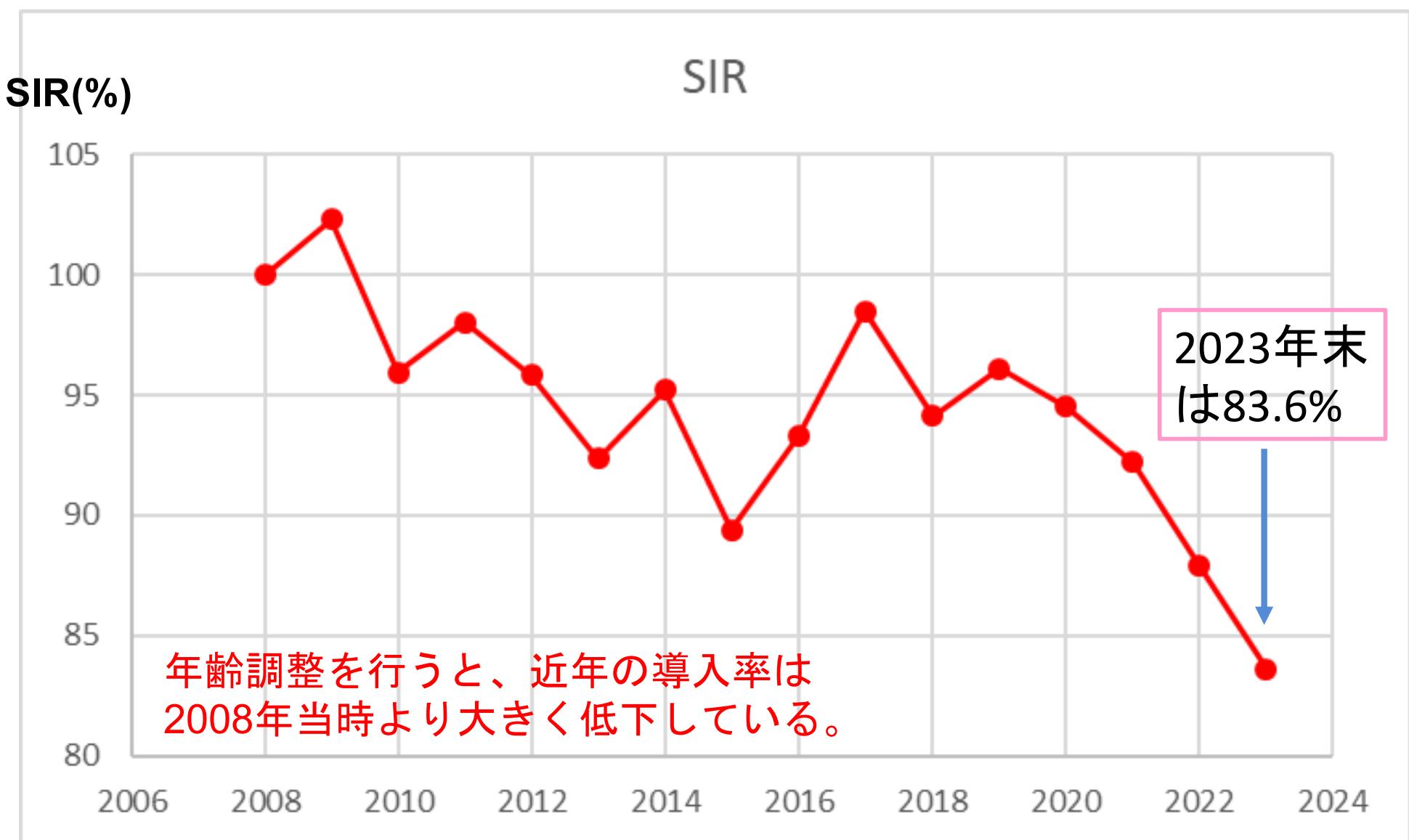
早期介入の重要性が強調されている！

自覚症状に乏しい慢性腎臓病(CKD)を**早期**に発見・診断し、良質で適切な治療を**早期**から実施・継続することにより、CKD重症化予防を徹底するとともに、CKD患者(透析患者
及び腎移植患者を含む)のQOLの維持向上を図る。

達成すべき成果目標(KPI)

- ①地方公共団体は、他の行政機関、企業、学校、家庭等の多くの関係者からの参画を得て、**腎疾患の原因となる生活習慣病対策や、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの活用等も含め、地域の実情に応じて、本報告書に基づく腎疾患対策に取り組む。**
- ②かかりつけ医、メディカルスタッフ、腎臓専門医療機関等が連携して、CKD患者が**早期**に適切な診療を受けられるよう、**地域におけるCKD診療体制を充実させる。**
- ③~~2028年までに、年間新規透析導入患者数を、35,000人以下に減少させる。~~
(2016年の年間新規透析導入患者数は約39,000人)

2008年透析導入率を100とした 東京都の年齢調整透析導入率比(SIR)の経年変化



Wakasugi M, et al. *Ther Apher Dial.* 2012;16(1):63-7.の手法を用いて計算した。
なお、導入患者数は患者調査の数字を用いた。

東京都の新規透析導入患者数

(人)

4500

2016年比10%減少ライン

3500

3239

3000

2500

2000

1500

1000

500

0

2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023

■導入患者総数 ■糖尿病性腎症

西暦(年)

DKD
1292人
(37.3%)

3611
3462

一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」
各年新規透析導入患者（患者調査票による集計）をもとに作成



<概要> 「みなとCKD連携の会」会則より抜粋)
港区を中心としてCKD診療の地域連携を強化し、CKD
診療の質の向上を目指す為のコンセンサスと具体的な
ネットワークシステムを作り上げることを目的とする。
目的を達成するために次の3つの事業を行う。



みなと腎臓を守る会：
腎臓病療養指導士を中心
とし、CKD医療に関わる
スタッフで作ったチーム

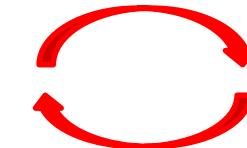
<その他の連携>

- ・ みなと保健所
- ・ 東京都疾病対策課
- ・ 日本腎臓病協会
- ・ 日本腎臓学会
- ・ 協会けんぽ東京支部 等

(1) 世話人会

- 港区医師会 6名
基幹病院 7つ
- ・ 山王メディカルセンター
 - ・ 虎の門病院
 - ・ 東京慈恵会医科大学病院
 - ・ 国際医療福祉大学三田病院
 - ・ 東京都済生会中央病院
 - ・ 北里大学北里研究所病院
 - ・ JCHO東京高輪病院

コンセンサスや
システムの周知等



成果や課題
の共有等

(2) 講演会

第20回みなとCKD連携の会

日時 2025年10月7日(火) 19:30 - 20:40

会場 東京慈恵会医科大学2号館803会議室 + Zoom

※現地参加費として500円を徴収させていただきます。

日本医師会生涯教育認定講座 74: 高血圧 1単位

本研究会は会場+Web配信のハイブリッド形式で開催致します。
Web視聴をご希望の場合は、右記二次元コードから事前登録をいただきか
弊社担当者までご一報頂きます様お願い申し上げます。
ご連絡頂きました弊社より、視聴用URLをお送りさせて頂きます。



バーコード: 1007

Opening Remarks 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 主任教授 横尾 隆 先生

講演 19:35 - 20:40 (20分+45分)

【総合座長】東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 講師 福井 亮 先生
基調講演

港区微量アルブミン尿検査結果への影響因子

—血圧、血糖などの相関—

【演者】清水クリニック 院長 清水 祐一郎 先生

特別講演

予後を意識した高血圧治療とMR拮抗薬の位置づけ

—新しい高血圧ガイドラインを踏まえて—

【演者】国際医療福祉大学 病院教授
国際医療福祉大学三田病院 腎臓内科 副部長

西本 光宏 先生

[共催] 一般社団法人東京都港区医師会 / みなとCKD連携の会 / 第一三共株式会社

(3) その他本会発展のために必要な事業

(今後の案)

- ・ みなと区民まつりでの啓発活動
- ・ みなとDM連携やみなと心不全協議会との連携 等

かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

(作成：日本腎臓学会、監修：日本医師会)

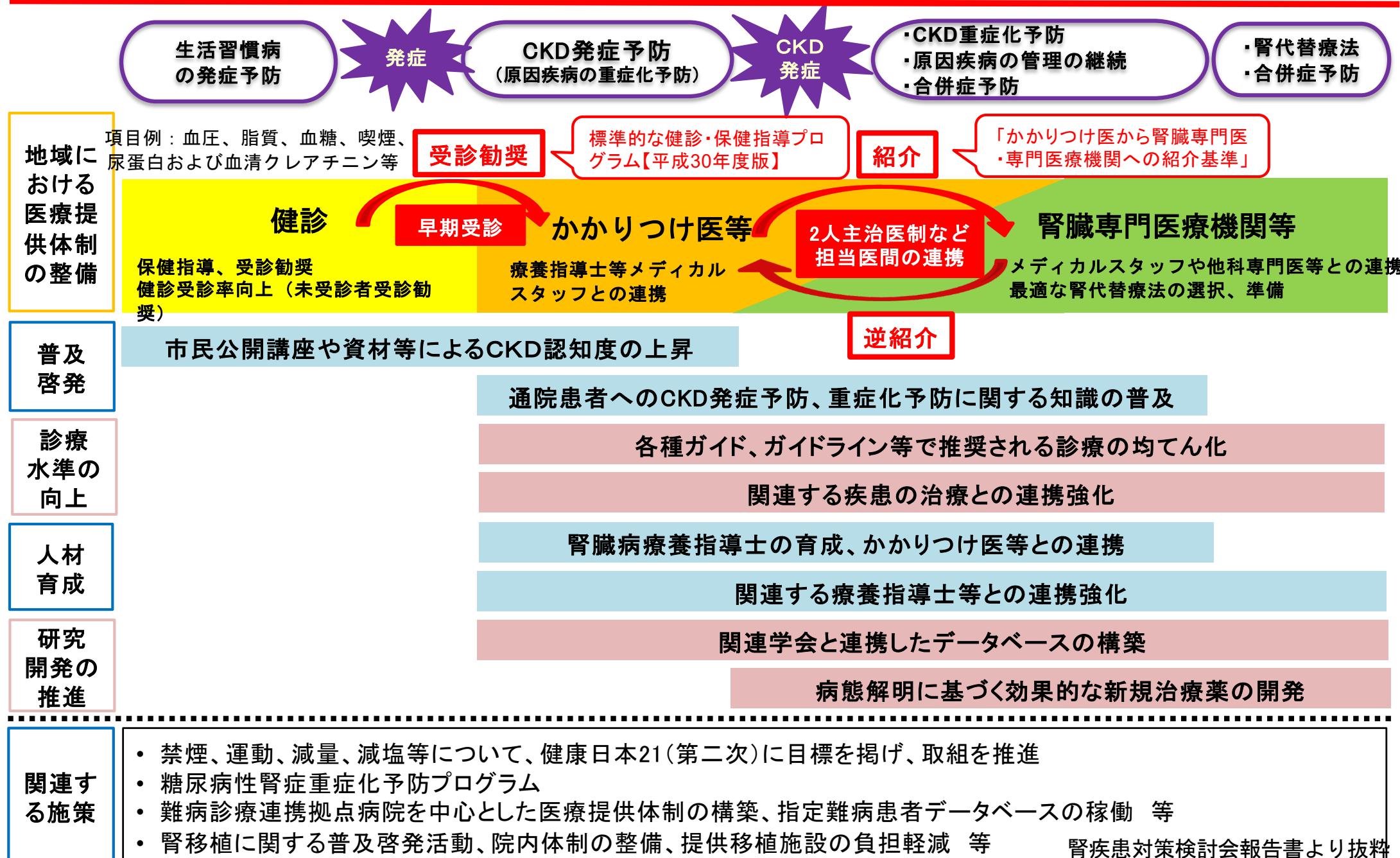
平成30年2月27日に日本腎臓学会および日本糖尿病学会HPに公開、CKD診療ガイドライン2023掲載

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病性腎臓病		尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
				30未満	30～299	300以上
高血圧性腎硬化症 腎炎 多発性囊胞腎 その他		尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)		正常 (-)	軽度蛋白尿 (±)	高度蛋白尿 (+~)
				0.15未満	0.15～0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/ 1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90	血尿+なら紹介、 蛋白尿のみならば生活指導・診療継続		紹介
	G2	正常または軽度低下	60～89			紹介
	G3a	軽度～中等度低下	45～59	40歳未満は紹介、 40歳以上は生活指導・診療継続		紹介
	G3b	中等度～高度低下	30～44	紹介		紹介
	G4	高度低下	15～29	紹介		紹介
	G5	高度低下～末期腎不全	<15	紹介		紹介



- ①尿蛋白(−)の場合、40歳未満ならeGFR<60で紹介、40歳以上ならeGFR<45で紹介
- ②尿蛋白(±)の場合、血尿(+)なら紹介、血尿(−)ならeGFR<60で紹介
- ③尿蛋白(+)以上の場合は紹介

病期に応じた腎疾患対策の全体像(具体的な取組例)



港区国民健康保険糖尿病性腎症重症化予防事業「微量アルブミン尿検査」

あなたの腎臓を守るために
微量アルブミン尿検査
が受診できます!

昨年度の健康診査で血糖値が高めと判定された方に『微量アルブミン尿検査』受診券を同封しています。今年度の特定健康診査と一緒に受診してください。

『微量アルブミン尿検査』はどんな検査?

尿中に含まれている微量なたんぱく質(アルブミン)の量を測定し、腎臓の障害を早期に発見する検査です。通常の尿検査では検査できない項目です。

血糖値が高いとなぜ腎臓に影響があるの?

- 腎臓は、血液をろ過し、老廃物を尿として体外に出し、たんぱく質など必要な成分を体内に戻しています。
- 腎臓には、細い血管が集まっており、血糖値が高い状態が続くと血液中で増えたブドウ糖が細い血管を傷つけ、たんぱく質が尿中に排出されます。
- 微量アルブミン尿検査は、初期の段階から腎臓の異常を発見することができるため、糖尿病性腎症などの早期発見が可能です。
- 腎機能が悪化すると、人工透析などの治療が必要となり、生活や生命に大きな影響が出ます。

裏面に微量アルブミン尿検査の結果の見方があります。検査を受け、チェックをしてみてください。

『微量アルブミン尿検査』の結果の見方

尿中アルブミン(mg/gCr)	30未満	30~299	300以上
正常アルブミン尿	なし	なし	● 手足のむくみ ● 疲れやすさなど
自覚症状			
		軽～中等度腎障害	高度腎障害
検査結果と対応	毎年健康診査を受け、血糖値を下げるなど、健康な状態を維持するための生活習慣を心がけましょう。基礎疾患がある方は治療を継続しましょう。	必要に応じた治療と保健指導を受けましょう!今なら腎障害の悪化を止めることができます。	早急に治療が必要です!適切な治療を受ければ腎障害の悪化のスピードを緩めることができます。

港区に7か所ある腎臓専門医療機関で精密検査を受け、糖尿病性腎症と診断された方に、港区は『糖尿病性腎症重症化予防事業』を行っています。

微量アルブミン尿検査をきっかけに、腎機能について興味を持ち、保健指導に参加して生活改善に取り組んでいる方もいます。

!
糖尿病性腎症は、心筋梗塞や脳卒中のリスクにつながります。
自覚症状がないからと言って、高血糖状態を絶対に放置しないでください。

お問い合わせ、ご相談等ありましたら下記にご連絡ください

第2期循環器病対策推進基本計画（令和5年3月28日閣議決定） 概要

全体目標

2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少

個別施策

循環器病：脳卒中・心臓病その他の循環器病

【基盤】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備 循環器病の診療情報を収集・活用する公的な枠組みの構築

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

- 循環器病の発症予防及び重症化予防
- 子どもの頃からの国民への循環器病に関する正しい知識（循環器病の予防、発症早期の適切な対応、重症化予防、後遺症等）の普及啓発の推進
- 循環器病に対する国民の認知度等の実態把握

3. 循環器病の研究推進

- 循環器病の病態解明、新たな診断技術や治療法の開発、リハビリテーション等に関する方法に資する研究開発の推進
- 科学的根拠に基づいた政策を立案し、循環器病対策を効果的に進めるための研究の推進

2. 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
- ② 救急搬送体制の整備
- ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
- ④ リハビリテーション等の取組
- ⑤ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- ⑥ 循環器病の緩和ケア
- ⑦ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
- ⑧ 治療と仕事の両立支援・就労支援
- ⑨ 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策
- ⑩ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項

- (1) 関係者等の有機的連携・協力の更なる強化
- (2) 他の疾患等に係る対策との連携
- (3) 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策
- (4) 都道府県による計画の策定
- (5) 必要な財政措置の実施及び予算の効率化・重点化
- (6) 基本計画の評価・見直し

<循環器病の特徴と対策>



我が国の性別にみた死因順位別死亡数

- 我が国の性別にみた死因順位別死亡数において上位に位置している疾病である、慢性閉塞性肺疾患（COPD） 及び腎不全については、医療計画への位置づけがなされていないところ。

なお、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病（CKD）については、医療計画に記載すべき5疾病に加えることとはしないものの、現状を把握した上で、その対策については健康増進施策等関連施策と調和をとりながら講じることが必要である。



(出典) 令和3年(2021)人口動態統計

2025(第44回)みなと区民まつりでのCKD啓発活動

港区役所 エリア

Minato City Hall Area



企業・官公庁出展 D

- D-43 一般社団法人 東京都港区医師会
- D-44 みなと腎臓を守る会
- D-45 一般社団法人東京都港区薬剤師会
- D-46 東京都港区芝歯科医師会・
東京都港区麻布赤坂歯科医師会
- D-47 公益社団法人 東京都宅地建物
取引業協会第六ブロック
- D-48 港区リサイクル事業協同組合
- D-49 一般社団法人港区観光協会

D-50 港区建設業防災協議会

D-51 (公社)全日本不動産協会東京都本部 港支部

D-52 東京タワー

D-53 東京ガスグループ

D-54 東京新橋ライオンズクラブ「チャリティ・バザー」

D-55 東京芝ライオンズクラブ

D-56 連合港地区協議会

D-57 東京都管工事工業協同組合港支部青年部会

D-58 東京港埠頭株式会社

D-59 東京商工会議所 港支部

D-60 公益社団法人麻布法人会/
東京税理士麻布支部/麻布間税会

D-61 カサイホールディングス株式会社

福祉の広場 C (運営:福祉部会)

- C-23 アプローズ南青山
- C-24 一般社団法人 アプローズ
- C-25 重症心身障害児(者)を守る会
- C-26 社会福祉法人港区社会福祉協議会
- C-27 港区民生委員・児童委員協議会



2025 みなと区民まつり

10/11 土 SAT • 10/12 日 SUN

11:00~17:00 • 10:00~16:00

10/12 日 12:00 大門交差点からパレードスタート!

港区芝公園一帯 Shiba Park Whole
都営三田線「御成門」・「芝公園」駅徒歩1分



予定している内容

- ・ CKD啓発キャラクター(じんの助)
- ・ 塩分量つり上げゲーム
- ・ キーワードドラリー
- ・ ノベルティ配布
- ・ CKD塗り絵